

【2024年4月より開催】お酒の神様、松尾大社初の大規模神宝展！

まもりがみ

松尾大社展 みやこの西の守護神

会期／2024年4月27日（土）～6月23日（日） 会場／京都文化博物館 4階・3階展示室

2024年4月27日（土）～6月23日（日）の期間、京都文化博物館にて「松尾大社展 みやこの西の守護神」を開催いたします。

京都市西京区に鎮座する松尾大社（まつのおたいしゃ）の初めての神宝展です。松尾大社は渡来氏族である秦氏が創建に関わった神社で、平安京遷都以後は都の守護神のひとつとして崇められました。市内にも多くの氏子を持ち、酒・醸造の神として全国の酒造会社の崇敬もあつめています。わが国最古級の神像彫刻として重要文化財に指定されている御神像や、初公開となる源頼朝や織田信長ら中世の古文書をはじめ、祭礼や酒神としての歴史、酒の文化についての史資料を集め展観します。

【開催概要】

展覧会名：松尾大社展 みやこの西の守護神

会 期：2024年4月27日（土）～6月23日（日）

開室時間：10：00～18：00（金曜は10：00～19：30）

※入場は閉室の30分前まで

休 館 日：月曜日（祝日は開館、翌日休館）

会 場：京都文化博物館 4階・3階展示室

主 催：京都府、京都文化博物館、松尾大社、朝日新聞社

特別協力：学校法人瓜生山学園 京都芸術大学

後 援：東京大学史料編纂所、国立歴史民俗博物館、公益社団法人京都府観光連盟、

公益社団法人京都市観光協会、KBS京都、エフエム京都

入場料(予定)：一般1,600円 * 大高生以下、割引は順次決定

お問合せ：京都文化博物館 075-222-0888 <https://www.bunpaku.or.jp/>

【1】

【展覧会の主な構成（予定）】

プロローグ 受け継がれる信仰

第1章 名所としての松尾大社 | 各種の名所絵における松尾大社、現代の酒神信仰としての松尾大社の成立

第2章 天下人と松尾大社 | 足利尊氏、織田信長、豊臣秀吉、歴代徳川將軍など武将ゆかりの古文書
古文書研究の最先端 科学的なアプローチを用いた先端的な古文書研究の紹介

第3章 所領と神事 | 遠隔地所領の拡大、それを基盤とする年中行事や神事

第4章 信仰の源泉 | 古代の松尾信仰 重要文化財 神像の優品公開と神仏習合の遺品

【主な出品作品（予定）】

重要文化財 三神像のうち、男神像（老年相）	1軀	平安時代 9世紀	松尾大社
重要文化財 三神像のうち、男神像（壮年相）	1軀	平安時代 9世紀	松尾大社
重要文化財 三神像のうち、女神像	1軀	平安時代 9世紀	松尾大社
山城国松尾神社近郷絵図	1幅	室町時代 14世紀	松尾大社
洛外図屏風	八曲一双	江戸時代 17世紀	福田美術館

広報用画像について

【1】のビジュアルを広報用画像として提供いたします。ご希望の場合は、下記よりお申込みください。

【画像申込みフォーム】

<https://forms.gle/How1Y5iGRmPbLUkP6>

※入力が難しい場合は、広報事務局までお問い合わせください。



【報道に関するお問い合わせ】

「松尾大社 みやこの西の守護神」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / matsunootaishaten@nenelaco.com

TEL / 06-6225-7885

FAX / 06-7635-7587

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル